

廣池千英賞「国際的（グローバル）かつ麗澤らしい、学生主体の積極的活動を継続して行なっているグループ」申請 6 団体

・麗澤大学国際協力団体 Plas+ ” Present love to all students” の略。“すべての子どもたちに愛を” をモットーに活動。カンボジアで出前授業や、子供達の安全な学び場作りとして資金を集めて小学校の塀建設など（卒業生 4 名、外国語学部国際交流・国際協力専攻 3 年 谷内うらら+現役 20 名）

・ Be a Bridge! “子どもも大人も笑顔と希望があふれるネパール” が活動目的。小中学生校を対象に地震発災直後の災害対応を考えるワークショップを 2016 年から継続して行なっている（卒業生 3 名、外国語学部国際交流・国際協力専攻 3 年 池澤瑞希+現役 12 名）

・麗澤模擬国連団体 世界の問題に目を向け、真の国際人を目指すことを目的に、毎年秋のワシントン D.C. 全米模擬国連に 2011 年から連続出場で挑戦。Outstanding Position Paper 賞 2 回受賞。（「全米模擬国連」は毎年 80 数カ国の大学生が一国の大使となり、実際の国連で行われる会議をはじめ、他国と交渉し、決議案の採択などを行う）（卒業生 47 名、経済学部グローバル人材育成専攻 4 年 小野博隆+現役 27 名）

・ JAPANESIA ミクロネシア連邦を対象として環境教育を行っている学生団体。深刻化するごみ問題に貢献したいと現地の小学校で環境教育を 2015 年から継続。（卒業生 25 名、外国語学部英語コミュニケーション専攻 2 年 池田将太、外国語学部国際交流・国際協力専攻 3 年 櫻井翔太+現役 7 名）

・ Hospitali-tee Project 「おもてなしする T シャツ」を着て街に出る「語学ボランティア活動」。2014 年の夏から開始され、浅草、上野、お台場、谷根千など訪日外国人の外国語での「お手伝い・おもてなし」は全 16 回に及ぶ。（外部関係者、現役含み参加者は平均 40-50 名、外国語学部英語・英米文化専攻 4 年 山口哲平）

・英語劇グループ 英語で演劇をする 1935 年から続く歴史の深い伝統のある部活。スモールシアターで年に 4 回、3 作品を公演。長い英語劇の伝統を守り、” Strive to do Better” 「さらなる向上を目指して奮闘せよ」がモットー。（卒業生多、経済学部グローバル人材育成専攻 3 年 和智 太誠+現役 27 名）